

新おおた重点プログラム【令和3年度版】の策定について

1 概要

区は新型コロナウイルス感染症拡大という困難な局面を克服するための対策や、大規模自然災害への対策に迅速に取り組むとともに、従前からの重大なテーマである、少子高齢化への対応、公共施設の維持更新、重要な成長戦略となる社会資本の整備も見据えた施策展開に取り組んでいく必要があります。

区は、これらの課題を解決する上で、優先的かつ重点的に実施する取組として「健康維持・感染症対策」、「大規模自然災害対策」、「生活支援策」、「経済活動支援策」、「学びの保障・子どもの生活応援」、「新たな自治体経営へのシフト」の6本の柱を掲げた新おおた重点プログラムを策定し、着実な行政運営を推進します。

2 計画の構成

令和2年度版新おおた重点プログラムでは、直面した危機に対処するための緊急対策を柱として掲げていましたが、令和3年度以降は、緊急対策に加えて中期的視点も踏まえ、区民生活や地域経済の回復に向けた取組を打ち出していきます。

区の施策展開が次のステージに移行することを踏まえ、令和3年度版新おおた重点プログラムでは、柱の範囲を復興・回復対策、ポストコロナを見据えた対策にまで拡大し、各柱にポストコロナ時代を踏まえた新たな要素を加えています。

3 計画の柱

柱1 健康維持・感染症対策			
1	医療機関等における感染症対策への支援	3	健康維持・スポーツ推進に向けた取組
2	区民を感染症から守るための対策		
柱2 大規模自然災害対策			
1	本部体制の強化と情報発信	4	治水対策の推進
2	避難所等の充実	5	災害に強いまちづくりの推進
3	地域防災機能の強化		
柱3 生活支援策			
1	相談・支援の推進	2	ポストコロナ時代の地域活動支援
柱4 経済活動支援策			
1	経済回復に向けた、地域の産業を支える取組	2	ポストコロナ時代における地域産業の発展に向けた取組
柱5 学びの保障・子どもの生活応援			
1	いつでもどこでも質の高い学びを提供できる環境の整備	3	子どもへの虐待の未然防止
2	子ども及び子育て家庭の生活支援		
柱6 新たな自治体経営へのシフト			
1	経営改革の推進	2	情報化の推進